

関西大学経済・政治研究所 第232回産業セミナー

聴講無料
事前申込不要

【開講の挨拶】

社会的な脆弱性をめぐって2つの話題をお送りする。障害を理由とする差別の禁止、特に障害者への合理的配慮の提供は、障害のない者を前提として作られた社会の構造を改めることにつながる。2013年に国は障害者差別解消法を制定した。障害を理由とする差別の禁止は、市民の意識を変えることも必要とするので、地方自治体は、多様な形で障害者差別解消施策に取り組んできた。大阪府における障害者差別解消施策を通じて、障害を理由とする差別の禁止の意義を検討する。次に、ハローワークとして知られる公共職業安定所とその起源について。人々の雇用機会を確保する重要な役割を有する公的な職業紹介は、失業問題の増加を背景に戦前から行われており、そうした紹介事業の中から生まれたものが、多様な職業の内容を解説した『日本職業大系』全8巻である。本報告では、戦前の職業紹介事業を概観したうえで、高い資料的価値を有する『日本職業大系』の内容を紹介したい。

＜関西・大阪の社会経済問題の歴史と現状研究班 主幹 宇城 輝人＞

日 時：2019年6月21日(金)13:00～16:10

会 場：関西大学 梅田キャンパス701

〒530-0014 大阪府大阪市北区鶴野町1番5号 TEL:06-4256-6410

【テーマと報告者】

「大阪府における障害者差別解消施策」

関西・大阪の社会経済問題の歴史と現状研究班 研究員
関西大学 法学部教授

福島 豪

「戦前期の職業紹介事業と職業解説の集大成

『日本職業大系』について」

関西・大阪の社会経済問題の歴史と現状研究班 研究員
関西大学 経済学部教授

北原 聡

- ◆ 対象者 経営者、企業・行政関係者、社会人
- ◆ 聴講自由 参加ご希望の方は、当日会場にお越しください。(定員 60 名)
- ◆ 問い合わせ先 〒564-8680 吹田市山手町3丁目3番35号
関西大学研究所事務グループ TEL (06) 6368-1179/FAX (06) 6339-7721
<http://www.kansai-u.ac.jp/Keiseiken/>

主 催
後 援

関西大学経済・政治研究所
大阪商工会議所
大阪市工業会連合会
大阪市産業経営協会
株式会社りそな銀行



関西大学

